報道関係者各位

2025 年 12 月 19 日
エリアリンク株式会社

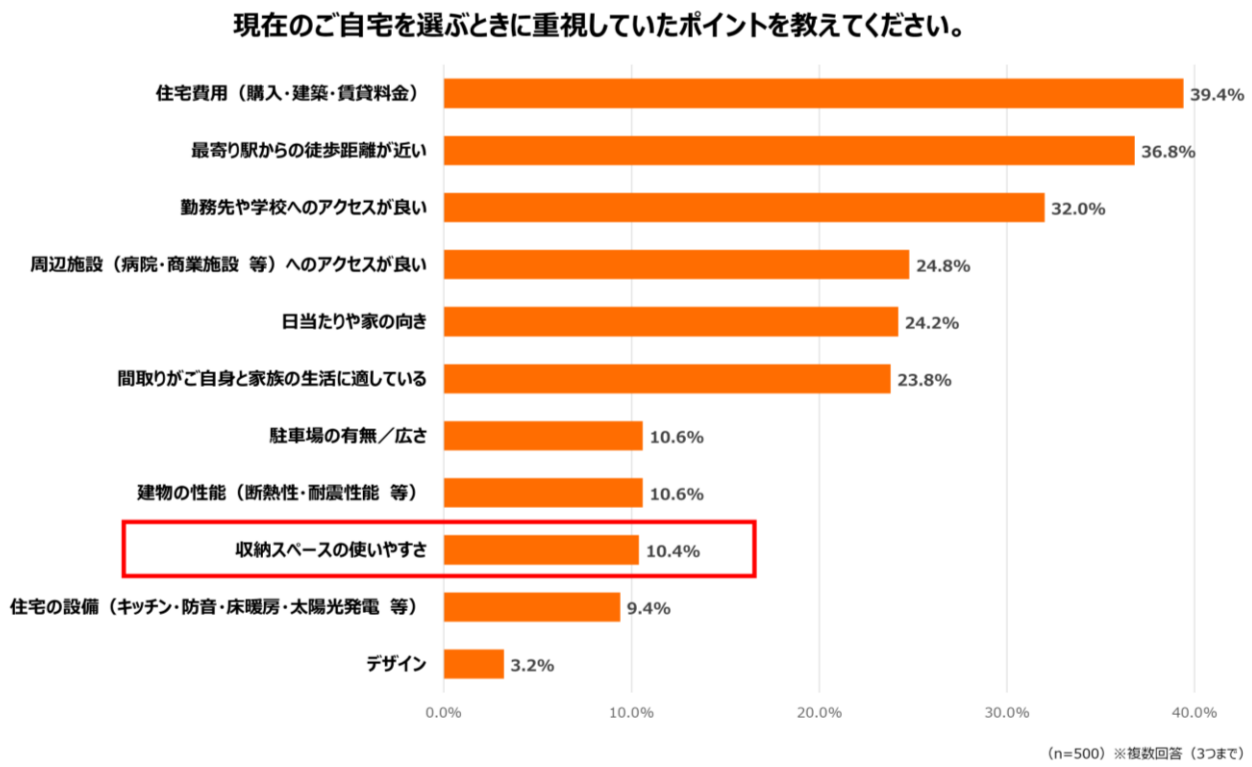
NEWS LETTER

住まいの「狭さ」に関する意識調査を実施
「家が狭い」と感じる理由は「ものの増加」、増える荷物と収納不足が居住空間の課題に
～約 4 割がトランクルームなどの外部収納スペースを“利用したい”と回答～

日本最大級のレンタルトランクルーム「ハローストレージ」を運営するエリアリンク株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 貴佳、以下エリアリンク）は、現在のご自宅について「家が狭い」と感じている全国の 20～60 代の男女 500 名を対象にアンケート調査を実施しました（調査日：2025 年 11 月 27 日）。

近年、都市部を中心に住環境の狭小化が進み、収納スペースの不足が課題となっています。ライフスタイルや働き方の多様化を背景に、個人・法人を問わずトランクルームをはじめとした外部収納の利用ニーズが増加しつつあります
本ニュースレターでは、「家が狭い」と感じたきっかけや外部収納スペースへの意識についてご紹介します。

◆家選びの優先順位は「コスト」と「立地」



「家が狭い」と感じている人に、現在の家を選ぶときに重視したポイントについて聞いたところ、最も多かったのは「住宅費用」（39.4%）、次いで「最寄り駅からの徒歩距離が近い」（36.8%）、「勤務先や学校へのアクセスが良い」（32.0%）となりました。 一方で、「収納スペースの使いやすさ」を重視した人は 10.4%に留まり、家を選ぶ段階では「コスト」や「立地」を優先する傾向があることがわかりました。

◆「家が狭い」と感じ始めた理由は“ものの増加”が最多

ご自宅を「狭い」と感じるようになったきっかけは何ですか？

順位	「家が狭い」と感じたきっかけ	（%）
第1位	自宅にものが増えた	38.9%
第2位	引っ越した当初から	20.8%
第3位	子どもの成長に伴って	16.4%
第4位	在宅勤務が増えてから	11.9%
第5位	家族が増えてから（結婚・出産など）	11.9%

（n=360）※特にきっかけはない、あまり感じていない人を除く

「家が狭い」と感じるようになったきっかけについては、「自宅にものが増えた」（38.9%）が全体の約４割を占め、最多となりました 。次いで「引っ越した当初から」（20.8%）、「子供の成長に伴って」（16.4%）となりました。入居当初は問題がなかった場合でも、生活の変化や時間の経過に伴う家財の増加が、狭さを感じるきっかけとなっていることがわかります。

◆狭さの理由は「ものの多さ」と「収納スペース不足」

「家が狭い」と感じる理由としてあてはまるものを教えてください。【複数回答】

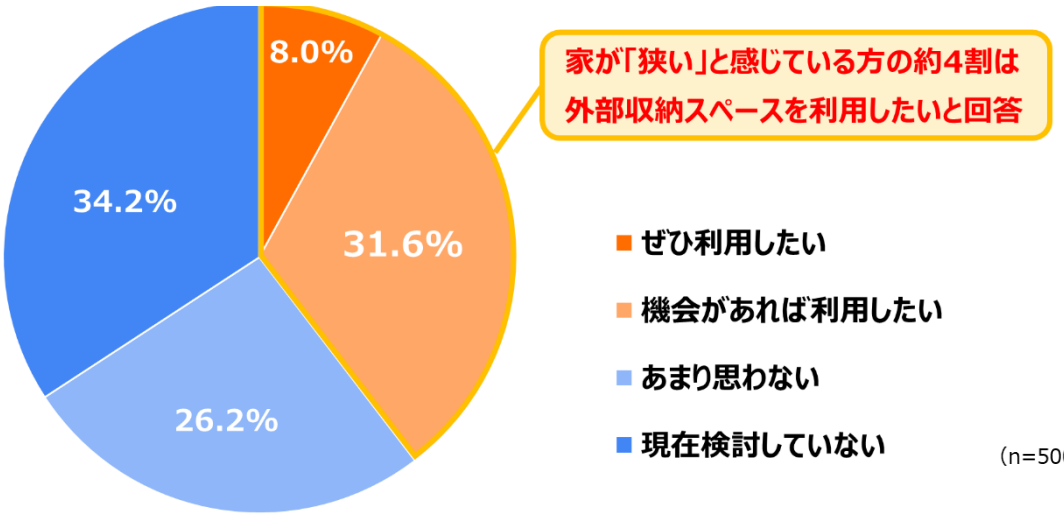
順位	「家が狭い」と感じる理由	（%）
第1位	自宅にものが多い	44.0%
第2位	収納スペースが少ない	42.6%
第3位	生活の動線が悪い	22.2%
第4位	一人の空間がない	19.8%
第5位	家具・家電が置けない	15.2%
第6位	用途別で空間が分けられない	11.8%

（n=500）

具体的に「家が狭い」と感じる理由としてトップに挙がったのは、「自宅にものが多い」（44.0%）でした 。僅差で「収納スペースが少ない」（42.6%）が続き、これらが「生活の動線が悪い」（22.2%）などの他項目を大きく上回りました。この結果から、時間の経過とともに増えるものの量に対応できる十分な収納スペースがないという状況がうかがえます。

◆「外部収納スペース」の利用意向は約４割

今後、スペース確保のために「外部収納スペース（トランクルームなど）」を利用したいと思いますか？



（n=500）

今後、家のスペース確保のために「外部収納スペース（トランクルームなど）」を利用したいかについては、「ぜひ利用したい」（8.0%）と「機会があれば利用したい」（31.6%）を合わせ、約４割（39.6%）が利用に前向きであるという結果になりました。時間の経過とともにものは増えてしまうため、居住スペースを確保しながら快適さを手に入れられる手段として、外部収納スペースへの需要が存在していることがわかります。

◆ハローストレージ担当者コメント

今回の調査では、多くの方が「コスト」と「立地」を重視した家選びをしている一方で、時間の経過とともに増える「もの」と、限られた「収納スペース」のやりくりに苦労されている実態が明らかになりました。
住まいの広さを後から拡張したり、収納が充実した家へすぐに住み替えたりするのは容易ではありません。そうした中で、収納スペースを家の外に持つことは、現状を変える一つの解決策となります。
トランクルームへシーズンオフの衣類や、頻繁には使わないレジャー用品、思い出の品などを収納することで、今の住まいの広さや間取りのまま、居住空間にゆとりを生み出すことができます。
当社は今後も、多様化するライフスタイルに応じた収納サービスを提供し、皆様の住環境の向上に貢献してまいります。

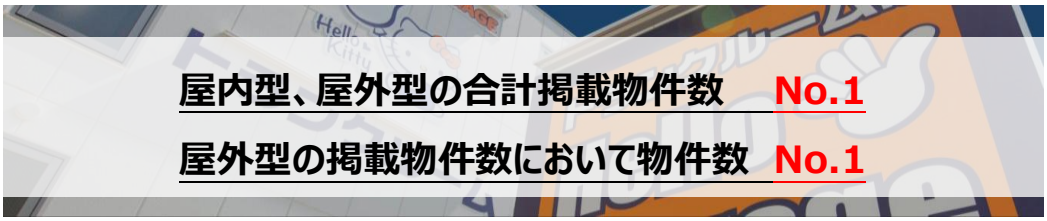
＜調査概要＞

対象者：全国の 20～60 代の男女／現在のご自宅について「家が狭い」と感じている人
調査日：2025 年 11 月 27 日
回答数：500 名
調査方法：インターネット調査（クロス・マーケティング QiQUMO を利用）

◆「ハローストレージ」概要

コンテナやビルに設けられたレンタル収納スペースを『ハローストレージ』ブランドとして 2,810 物件、123,573 室（2025 年 11 月時点）を展開しています。ストレージ事業は創業以来の主力事業であり、室数は業界最大規模を有します。海上運送用のコンテナを利用した屋外型、ビルのフロアまたは建物一棟をトランクルーム専用に設計した屋内型のトランクルームをはじめ、バイク専用のトランクルームなどさまざまな形でサービスを提供しています。

ハローストレージ HP：https://www.hello-storage.com/
トランクルームに関する情報サイト「kurasul」：https://kurasul.hello-storage.com/



※2022 年 3 月期 指定領域（※）における市場調査　調査機関：日本マーケティングリサーチ機構
※屋内型、屋外型の合計掲載物件数・屋外型の掲載物件数において物件数 No.1
※「指定領域」＝レンタルスペースの物件数の情報を Web で公開している 8 社
（エリアリンク社独自調査。2022 年 3 月時点のウェブ上での屋内型、屋外型の合計掲載物件数・屋外型の掲載物件数上位 8 社）を対象として、物件数を No.1 検証調査

◆エリアリンク株式会社　会社概要

社　　名：	エリアリンク株式会社
所 在 地：	東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX ビル北ウィング 20 階
設　　立：	1995 年 4 月
代表取締役：	鈴木貴佳
資 本 金：	6,111 百万円（2024 年 12 月 31 日現在）
上場市場：	東証スタンダード市場
社 員 数：	80 名（2024 年 12 月 31 日現在）
事業内容：	ストレージ事業、土地権利整備（底地）事業、オフィス事業、アセット事業
ホームページ：	https://www.arealink.co.jp/

＜本件に関する取材お問い合わせ先＞
エリアリンク広報事務局（共同ピーアール株式会社）担当：田ケ谷、高杉、瀧澤、濱口
Tel：090-8011-6497　／ Mail：arealink-pr@kyodo-pr.co.jp